

第2章

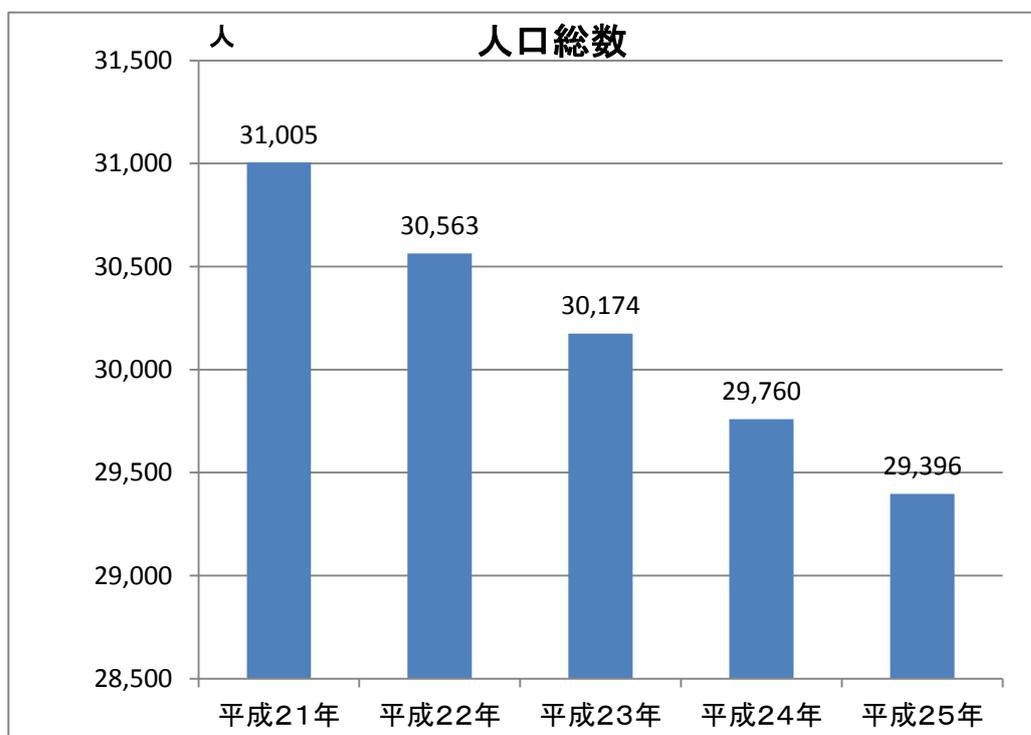
地域福祉を取り巻く現状と課題

1. 人口構造等

(1) 仙北市の人口の推移

○人口の推移

平成17年9月20日仙北市が誕生したときの人口は、33,000人を超えていましたが合併して間もない10月1日には、32,637人に減少しています。その後、毎年10%近くの減少率を示しており平成24年には、29,760人となり、減少に歯止めがかからない状況です。



基準日：4月1日
資料：仙北市市民課

○年齢別人口

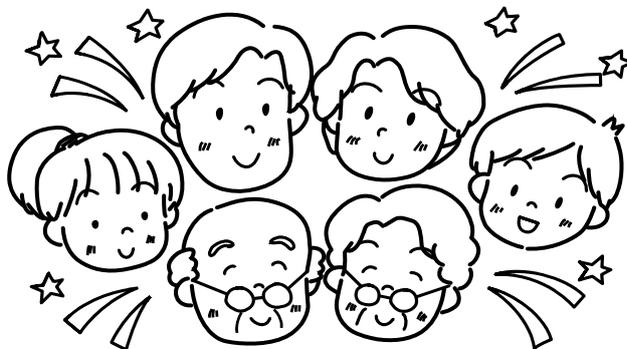
仙北市の人口構造は、60～64歳代が一番多く全体の9.7%を占めています。中でも60～64歳代の女性は全人口中最も多く約5%にあたります。65歳以上の高齢者は10,174人で全体の約35%です。今後はますます高齢化は進むと思われます。

年齢別人口

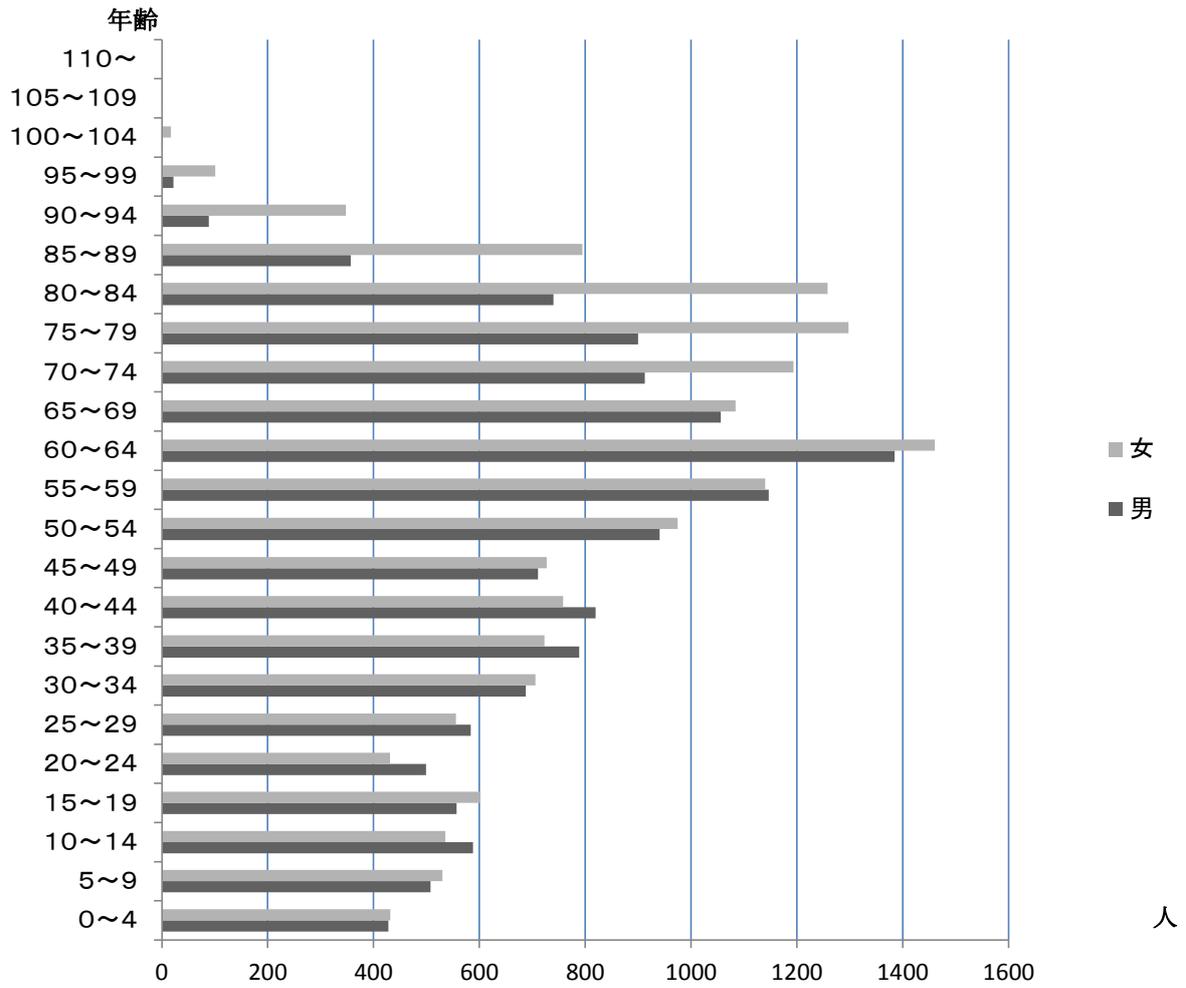
年齢	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39
男	428	508	588	557	499	584	688	789
女	432	530	536	602	431	556	706	723
計	860	1,038	1,124	1,159	930	1,140	1,394	1,512
年齢	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79
男	820	711	941	1,147	1,385	1,056	913	900
女	758	727	975	1,140	1,461	1,084	1,194	1,298
計	1,578	1,438	1,916	2,287	2,846	2,140	2,107	2,198
年齢	80～84	85～89	90～94	95～99	100～104	105～109	110～	計
男	740	357	89	22	1	0	0	13,723
女	1,258	795	348	101	17	1	0	15,673
計	1,998	1,152	437	123	18	1	0	29,396

平成25年4月1日現在

資料:仙北市市民課



年齢別人口

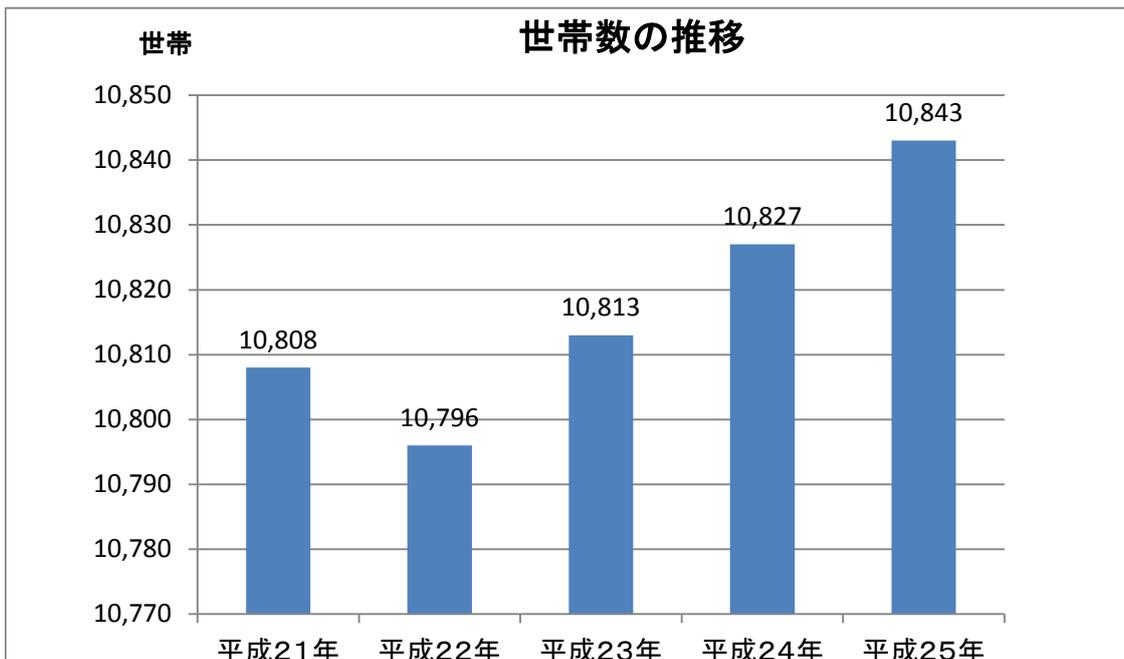


平成25年4月1日現在

(2) 仙北市の世帯構造の状況

○世帯数の推移

世帯数は、平成21年には10,808世帯で、1世帯あたり人数は2.8人となっています。その後一時減少しましたが、また増加の傾向にあり平成25年4月1日現在は10,843世帯で、核家族化が進んでいます。



基準日：4月1日

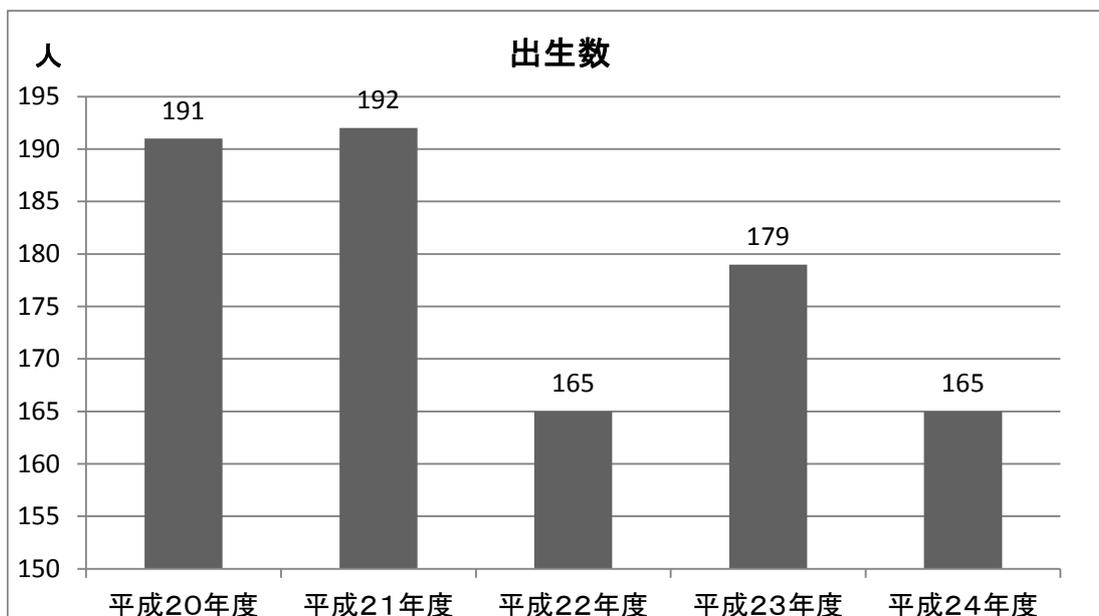
資料：仙北市市民課



(3) 出生の動向

○出生数の推移

出生数は、平成19年から200人を割り、その後も増減を繰り返しながらも、減少傾向にあります。今後、秋田県全体の出生数同様減少の傾向で推移すると予想されます。



資料:仙北市市民課



2. 要支援者等の状況

(1) 障がい者福祉

○身体障がい者

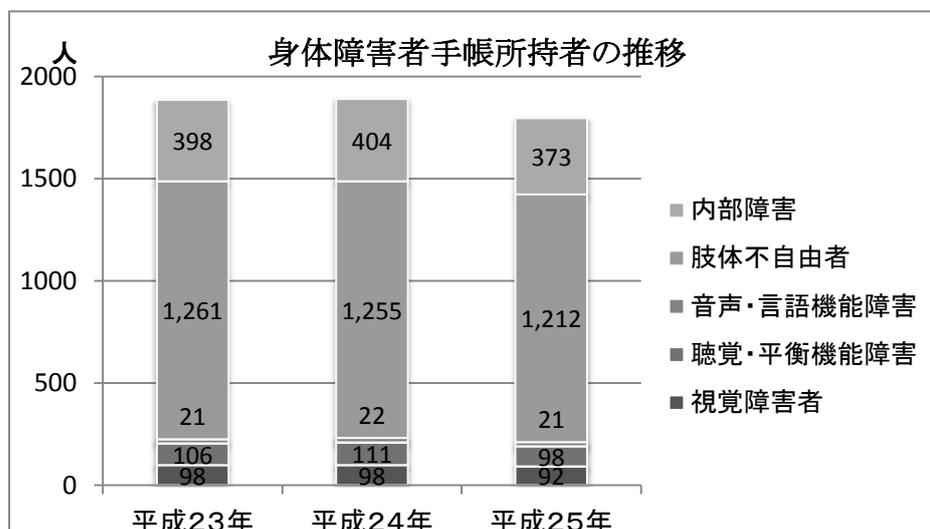
身体障害者手帳の所持者は、更生医療、補装具や日常生活用具の給付事業等を利用しています。また、在宅障がい者福祉のため、障害者住宅整備資金貸付や、特別障害者手当の制度を実施しています。身体障害者手帳所持者は横ばい状態にある中で、肢体不自由者及び内部障害者で90%近い数値となっています。

障害別身体障害者手帳所持者の推移

(単位：人)

	平成23年	平成24年	平成25年
視覚障害者	98	98	92
	5.2%	5.2%	5.1%
聴覚・平衡機能障害	106	111	98
	5.6%	5.9%	5.5%
音声・言語機能障害	21	22	21
	1.1%	1.2%	1.2%
肢体不自由者	1,261	1,255	1,212
	67.0%	66.4%	67.4%
内部障害	398	404	373
	21.1%	21.3%	21.0%
合計	1,884	1,890	1,796
	100.0%	100.0%	100%

※下段は構成比、資料：仙北市社会福祉課



身体障害者手帳等級別所持者数

(単位:人)

	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
平成23年	600	320	352	410	104	98	1,884
平成24年	581	321	355	436	97	100	1,890
平成25年	547	304	341	435	85	84	1,796

基準日:4月1日
資料:仙北市社会福祉課

○精神障がい者

精神障害者保健福祉手帳所持者は平成25年4月1日現在、133人です。平成23年と比較すると15.6%増となっています。等級別に見ると1級所持者の伸びが増加傾向にあり、全体の約35%近くに達しています。

等級別精神手帳所持者の推移

	平成23年		平成24年		平成25年	
	件		件		件	
1 級	31	27.0%	39	29.3%	46	34.6%
2 級	64	55.7%	69	51.9%	72	54.1%
3 級	20	17.3%	25	18.8%	15	11.3%
合 計	115	100.0%	133	100.0%	133	100.0%

基準日:4月1日
資料:仙北市社会福祉課

○知的障がい者

療育手帳所持者は平成25年4月1日現在214名で、平成23年から増加の傾向にあります。また、療育手帳の区分A所持者が全体の52%前後を占めています。

療育手帳所持者の推移

療育手帳区分	平成23年		平成24年		平成25年	
	人	%	人	%	人	%
A(重症心身・最重度・重度)	123	61.8	110	53.4	112	52.3
B(中度・軽度)	76	38.2	96	46.6	102	47.7
合 計	199	100	206	100	214	100

基準日:4月1日
資料:仙北市社会福祉課

(2) 児童福祉

仙北市の出生数は平成19年以降200人を割りました。その内、幼稚園入所児童は増減を繰り返し、全体の10%に達していません。しかし、保育園入所児童は全体の60%台を超えていることから、核家族化が進み、就労している等の保護者が多くなり、保育園の需要が高くなっていることがうかがえます。

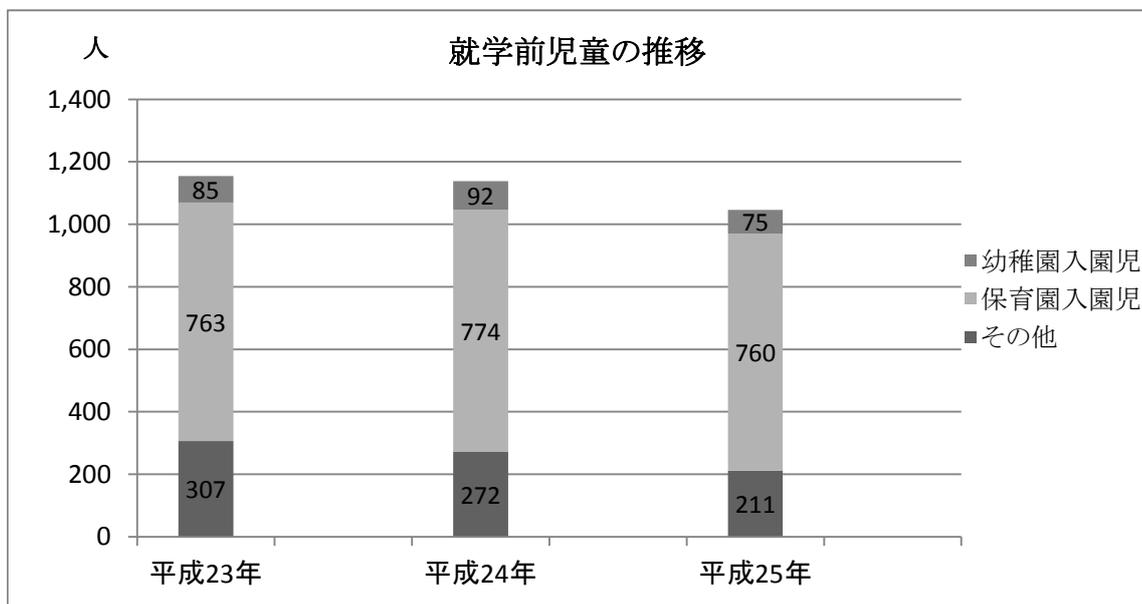
公立保育園では、一時的な保育の需要に対応するため一時保育事業を実施しています。

また、障がい児保育事業にも取り組んでいます。子育て家庭に対する育児支援として子育て支援センターを開設しています。

○ 就学前児童の状況

	平成23年		平成24年		平成25年	
0～5歳児	1,155		1,138		1,046	
保育園入園児	763	66.06%	774	68.01%	760	72.65%
幼稚園入園児	85	7.35%	92	8.08%	75	7.17%

資料:仙北市子育て推進課・教育指導課



資料:仙北市子育て推進課・教育指導課

○保育実施状況

区分 施設名	年齢 保育園 数	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
公立認可保育園	8	44	113	132	148	165	158	760
私立認可保育園								
へき地保育園	1							
保育園計	9	44	113	132	148	165	158	760
その他の保育施設	2	1	2	1	1	0	2	7
保育施設計	2	1	2	1	1	0	2	7
公立幼稚園	3				11	21	20	52
私立幼稚園	1				7	8	8	23
幼稚園計	4				18	29	28	75
在宅児童		100	61	33	8	2	0	204
合計	15	145	176	166	175	196	188	1,046

平成25年4月1日現在
資料:仙北市子育て推進課・教育指導課

○子育て支援センター利用状況

名 称	平成23年度			平成24年度		
	集いの 広場等 実施回 数	相談件数		集いの 広場等 実施回 数	相談件数	
		電話	面接		電話	面接
だしっこルーム 生保内保育園	42回	0件	25件	39回	0件	13件
わかばルーム 神代保育園	52回	0件	7件	50回	0件	5件
いちごルーム 角館保育園	24回	0件	6件	18回	0件	15件
なかよしルーム にこにこ保育園	36回	0件	0件	35回	0件	0件
さくらんぼルーム ひのきない保育園	38回	0件	0件	24回	0件	0件

資料:仙北市子育て推進課

(3) 高齢者の動向

○65歳以上の人口

65歳以上の人口は、平成22年は32.70%となっています。総人口が減少している中で、65歳以上の人口は増加しています。

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
総人口(人)	30,563	30,174	29,760	29,396
65歳以上人口(人)	9,995	9,900	9,976	10,174
比率(%)	32.70%	32.80%	33.52%	34.61%

基準日:4月1日

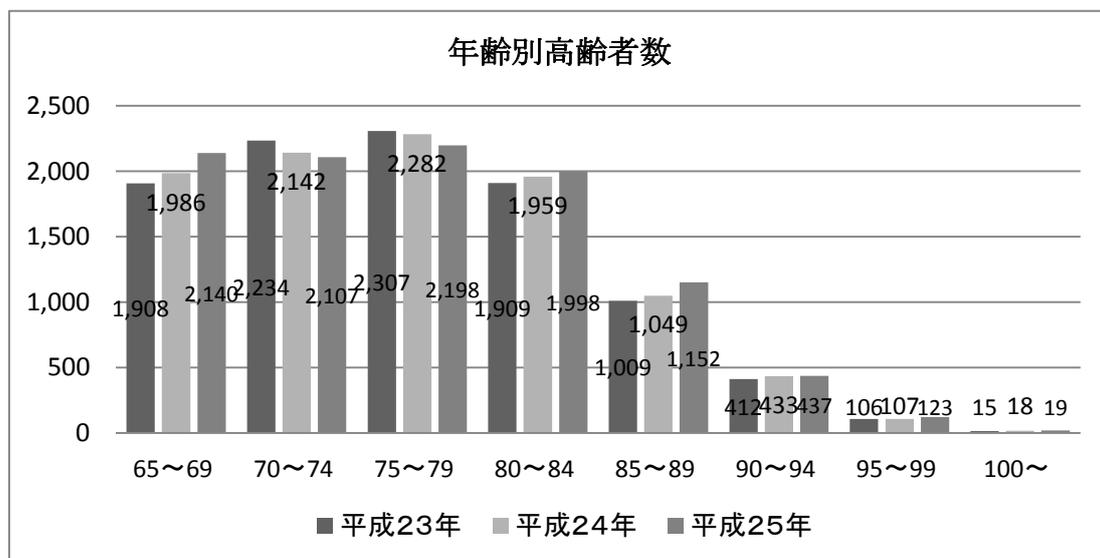
資料:仙北市長寿支援課

○年齢別高齢者の状況

年	区分/年齢	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計
23	男(人)	886	947	977	676	318	80	24	0	3,908
	女(人)	1,022	1,287	1,330	1,233	691	332	82	15	5,992
	計	1,908	2,234	2,307	1,909	1,009	412	106	15	9,900
24	男(人)	946	907	948	719	325	94	21	0	3,960
	女(人)	1,040	1,235	1,334	1,240	724	339	86	18	6,016
	計	1,986	2,142	2,282	1,959	1,049	433	107	18	9,976
25	男(人)	1,056	913	900	740	357	89	22	1	4,078
	女(人)	1,084	1,194	1,298	1,258	795	348	101	18	6,096
	計	2,140	2,107	2,198	1,998	1,152	437	123	19	10,174

基準日:4月1日

資料:仙北市長寿支援課



資料:仙北市長寿支援課

○65歳以上の一人暮らしと高齢者のみの世帯状況

		平成22年	平成23年	平成24年
65歳以上	一人暮らし世帯	1,256	1,389	1,335
	高齢者のみの世帯	1,155	1,150	1,054

基準日:7月1日

資料:仙北市長寿支援課



(4) 生活保護

生活保護を受給している被保護世帯は、経済的・社会的要因や、年金などの他制度の影響を受けやすく、微増の傾向にあります。一被保護世帯あたりの人員が1.3人となっていて、65歳以上の高齢者世帯が被保護世帯に占める割合は53%と高い数値を示しています。また、稼働年齢層で就労していない世帯が増加しています。

○生活保護の状況

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
保護世帯数	310	310	330	340	353
保護人員数	416	422	459	470	484
保護率(%)	13.3	13.8	15.2	15.9	16.6

※資料:仙北市社会福祉課

○被保護世帯類型別保護世帯数

世帯類型	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
高齢者	170	163	174	178	187
母子	12	13	15	10	12
傷病・障害者	89	83	81	77	79
その他	39	51	60	75	75

※資料:仙北市社会福祉課

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
単身世帯	高齢者	149	147	154	157	168
	傷病・障害者	62	57	55	53	52
	その他	19	26	31	39	39
	小計	230	230	240	249	259
2人以上の世帯	高齢者	21	16	20	21	19
	母子	12	13	15	10	12
	傷病・障害者	27	26	26	24	27
	その他	20	25	29	36	36
	小計	80	80	90	91	94

※資料:仙北市社会福祉課

○労働力類型別世帯状況

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
世帯主が稼働	36	36	34	36	39
世帯員が稼働	7	9	11	13	11
計	43	45	45	49	50
稼働者なし	267	265	285	291	303
合計	310	310	330	340	353

※資料:仙北市社会福祉課



(5) 介護保険制度

○要介護認定者の状況

介護保険申請者は、平成23年度と平成24年度を比較すると、新規申請者が32人増加となっています。また、更新、変更とも増加していることから、申請後継続して介護保険を利用している方が増えていることがうかがえます。

①申請件数

(単位:人)

	区分	新規	更新	変更	計
平成22年度	第1号	478	1,418	196	2,092
	第2号	18	43	3	64
	総数	496	1,461	199	2,156
平成23年度	第1号	507	1,220	221	1,948
	第2号	23	40	4	67
	総数	530	1,260	225	2,015
平成24年度	第1号	533	1,269	251	2,053
	第2号	29	42	3	74
	総数	562	1,311	254	2,127

資料:仙北市長寿支援課

②認定者数

要支援1から要介護4まではいずれも増加をしていますが、要介護5については毎年わずかながら減少しています。

(単位:人)

年度	区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
22	第1号	174	222	319	344	255	251	294	1,859
	第2号	0	11	10	15	7	7	11	61
	総数	174	233	329	359	262	258	305	1,920
23	第1号	164	234	350	347	273	270	297	1,935
	第2号	0	8	10	17	12	7	11	65
	総数	164	242	360	364	285	277	308	2,000
24	第1号	194	264	353	374	297	311	278	2,071
	第2号	2	9	9	13	12	13	16	74
	総数	196	273	362	387	309	324	294	2,145

資料:仙北市長寿支援課

③居宅サービス利用者数

(単位:人)

年度	区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
22	第1号	104	140	220	216	147	119	119	1,065
	第2号	0	8	7	11	4	5	5	40
	総数	104	148	227	227	151	124	124	1,105
23	第1号	77	154	214	237	161	118	114	1,075
	第2号	0	6	7	12	7	5	5	42
	総数	77	160	221	249	168	123	119	1,117
24	第1号	73	157	219	256	172	149	98	1,124
	第2号	1	7	6	9	7	7	8	45
	総数	74	164	225	265	179	156	106	1,169

資料:仙北市長寿支援課

④地域密着型サービス利用者数

(単位:人)

年度	区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
22	第1号	0	0	16	33	25	13	7	94
	第2号	0	0	0	0	0	0	0	0
	総数	0	0	16	33	25	13	7	94
23	第1号	3	0	24	30	34	13	12	116
	第2号	0	0	0	0	0	0	0	0
	総数	3	0	24	30	34	13	12	116
24	第1号	4	2	21	35	39	12	13	126
	第2号	0	0	1	1	0	1	0	3
	総数	4	2	22	36	39	13	13	129

資料:仙北市長寿支援課

⑤施設サービス利用者数

(単位:人)

年度	区分	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	計
22	第1号	153	238	0	391
	第2号	2	6	0	8
	総数	155	244	0	399
23	第1号	160	241	0	401
	第2号	5	5	0	10
	総数	165	246	0	411
24	第1号	155	243	0	398
	第2号	3	5	0	8
	総数	158	248	0	406

資料:仙北市長寿支援課

⑥サービス利用者割合

(単位:人、%)

年度 区分	認定者総数	サービス利用者総数	サービス未利用者数	サービス利用率
22	1,920	1,598	322	83.2%
23	2,000	1,644	356	82.2%
24	2,145	1,704	441	79.4%

資料:仙北市長寿支援課

○給付の状況

①サービス別利用者数

(単位:人)

種 類	平成22年度	平成23年度	平成24年度
訪問介護(ホームヘルプ)	400	464	435
訪 問 入 浴	61	57	52
訪 問 介 護	28	28	30
訪問リハビリテーション	29	23	22
居 宅 療 養 管 理 指 導	69	76	80
通所介護(デイサービス)	565	563	560
通所リハビリ(デイケア)	47	57	59
ショートステイ(短期生活)	227	247	271
ショートステイ(短期療養)	3	2	2
福 祉 用 具 貸 与	374	378	417
特定施設入所者生活介護	31	36	46
認知症対応型通所介護	0	0	3
小規模多機能型居宅介護	1	19	33
グ ル ー プ ホ ー ム	78	86	84
地域密着型特定施設	14	13	12
計	1,927	2,049	2,106

資料:仙北市長寿支援課

②その他のサービス利用者数

(単位:人)

種 類	平成22年度	平成23年度	平成24年度
福 祉 用 具 購 入	88	86	134
住 宅 改 修	77	62	79

資料:仙北市長寿支援課

③市町村特別給付事業利用者数(非課税世帯のみ対象)

(単位:人)

種 類	平成22年度	平成23年度	平成24年度
紙おむつ購入費支給事業	42	33	28

資料:仙北市長寿支援課

3. 地域福祉を支える関連機関

地域で生活する人々は、さまざまな生活環境のなかで、さまざまな人との関わりを持って生活しています。近隣住民をはじめとした全仙北市民、病院や施設、企業などが地域で生活する中で深く関わっています。地域福祉計画を作成するにあたり、計画の推進を図るために支えてくれる機関や団体等を紹介します。

(1) 社会福祉協議会

仙北市社会福祉協議会は本所のほか、角館、田沢湖、西木の各地区に支所が設置され、地域福祉推進の中心的担い手となり、さまざまな地域福祉活動をきめ細かに実施しています。

(2) 民生委員・児童委員

仙北市には民生委員92人と主任児童委員7人が厚生労働大臣から委嘱されています。それぞれに担当地区があり、地域社会の中でさまざまな悩みや問題を抱えている人の最も身近な相談役となり、助言や援助活動を行っています。

(3) 保育園

仕事を持つなどの保護者のために、就学前までの子どもの保育を行います。

(4) 子育て支援センター

子育て家庭に対し、相談や指導、または子育てサークルへの支援等を行います。

(5) 児童館

児童に健全な遊びを与え、その健康を増進したり、情操を豊かにすることを目的としています。

(6) 在宅で利用できる障害福祉サービス事業所

障がい者が地域で自立した生活をするために必要なサービスを提供する事業所は市内に5カ所あります。

○在宅で利用できる障害者福祉サービス

・居宅介護サービス(ホームヘルプ)・重度訪問介護サービス・同行援護サービス

○通所して利用するサービス

・生活介護・就労継続支援

○地域で共同生活を営む支援

・共同生活援助(グループホーム)

(7) 相談支援事業所

障がいのある人の福祉に関する様々な問題について、障がいのある人からの相談に応じ、必要な情報の提供、障害福祉サービスの利用支援を行うほか、権利擁護のために必要な援助を行います。

○指定一般相談支援事業所

地域生活への移行に向けた支援(地域移行支援・地域定着支援)を行うものです。

○指定特定相談支援事業所・指定障害児相談支援事業所

障害者福祉サービスの利用計画の作成(計画相談支援・障害児相談支援)サービス等利用計画についての相談及び作成などの支援が必要と認められる場合に、障害者(児)の自立した生活を支え、障害者(児)の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かく支援するものです。

(8) 包括支援センター

65歳以上の方を対象に、介護予防や権利擁護・健康・福祉などについて総合的な相談に応じます。

(9) 高齢者施設等

○養護老人ホーム

65歳以上の高齢者が環境上の理由及び経済的理由により自宅において養護を受けることが困難な場合、市町村の措置により入所する施設です。

○軽費老人ホーム

60歳以上の方が無料または低額な料金で入所でき、食事の提供その他日常生活上必要な便宜を提供することを目的とする施設です。

(10) その他の高齢者施設

○有料老人ホーム

入浴、排せつもしくは食事の介護、食事の提供またはその他の日常生活上必要な便宜の供与を行う施設です。

(11) 介護保険サービス

○居宅サービス

住み慣れた自宅で生活できるよう自宅を訪問してもらう訪問系サービスや施設に通う通所系サービスなどを受けることができます。

○地域密着型サービス

住み慣れた自宅または地域で生活できるよう、利用者が住む地域の特性に応じたサービスを受けることができます。

○施設サービス

要介護者が介護保険施設(介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)へ入所(入院)しサービスを受けることができます。

4. 福祉施策の状況

(1) 障がい者支援

「仙北市障がい者計画・障がい福祉計画」(平成24年3月作成)に基づき、障がい者の暮らし全般にわたりサポートできる体制を整え、自立に向けた環境作りを推進しています。

さまざまな福祉サービスを提供してきた障害者自立支援法は、平成25年4月から障害者総合支援法として、さらなる福祉サービスの充実を図り地域社会における共生の実現を総合的に支援しています。身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者・障がい児・難病等の方々に社会参加の機会の確保及び地域社会における共生、社会的障壁の除去に役立つよう、日常生活・社会生活の支援を総合的かつ計画的に行っていきます。

また、障がいのある方もない方も、地域で共に生きる※「ノーマライゼーション」の社会を築くため、障がいのある方々のよりよい生活について考えていくことを目的とした障がい者総合支援協議会があり、相談支援事業者、保健医療関係者、雇用機関関係者、地域福祉関係者等により「暮らし・相談部会」「就労部会」「虐待・権利部会」に分かれて必要に応じて検討を重ねています。また、障がい者の方々が社会参加するためのタクシー利用券の助成、人工透析治療のための交通費の助成など、障がい者の方を経済的な面からも支援しています。

※ ノーマライゼーション

障がい者を特別視するのではなく、一般社会の中で普通の生活が送れるような条件を整えるべきであり、共に生きる社会こそノーマルな社会であるという考え方

(2) 子育て支援

子育て家庭のニーズは、少子化、核家族化、共働き家庭の増加や就労形態の変化等によってますます多様化が進んでおり、幅広いニーズにきめ細かく対応できるよう、地域全体で子どもを守り育てていくことができる仕組みづくりが必要となっています。

市内には、市立認可保育園が8園、へき地保育園が1園(平成25年4月1日現在休園)あり、そのうち5園では家庭の事情による一時的な保育ニーズに対応できるよう一時保育事業を実施しているほか、子育て家庭の育児相談や子育てサークルの育成支援などを行う子育て支援センター事業を実施し、家庭における育児活動も支援しています。

また、子育てに不安や悩みを抱える家庭へ助言指導を行う家庭相談員及びひとり親家庭への自立支援に向けた相談援助を行う母子自立支援員を各1名配置し、プライバシーを保護しながら適切な相談援助ができる体制を整えています。

経済面の支援では、国の制度として児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当制度のほか、秋田県独自の保育料助成のためのすこやか子育て支援事業などがあります。また、仙北市独自にも在宅子育て家庭に対する在宅子育てサポート事業も実施するなど、子育てを経済面からも支援しています。

(3) 高齢者支援

「仙北市高齢者福祉計画」と「大曲仙北広域市町村圏組合第5期介護保険事業計画」（いずれも平成24年～平成26年度）に基づき、「安心して暮らせる環境づくり」の実現に取り組んでいます。

高齢者の方が高齢期をいきいきと健やかに過ごしていくためには、介護予防の取組が重要です。包括支援センターでは高齢者の方々の介護予防や健康づくりのために様々な介護予防事業を実施しています。

一方で介護や支援が必要な状態になっても住み慣れた家で、地域で安心して生活ができるように、相談支援、虐待の対応、権利擁護の推進他施策について、包括支援センターが高齢者を支える体制の中核機関として役割を担い、関係機関や地域の方々との連携に取り組んでいます。認知症については啓発を推進し、多くの「認知症サポーター」を養成しています。

介護施設等の整備については、平成25年度開設の地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（ミニ特養）について、前年度に施設整備等のための支援を行うことで地域密着型サービス拠点の充実を図りました。

在宅医療の推進については、平成25年度より訪問看護ステーションの開設と運営について支援を行い地域医療の充実を図っています。既に開設されている小規模多機能型居宅介護や認知症対応型共同生活介護（グループホーム）と併せて市民の方々が介護や医療が必要になっても住み慣れた地域や在宅で生活ができるよう計画的な施設整備を推進しています。

人口減と少子高齢化が進み、高齢者の方も地域の担い手となり活動し、ボランティア活動をおこなうことが多くなってきました。高齢者が自分の能力を活かし、積極的に社会に関わり、支え合い、助け合うことができるよう、居場所づくりの推進や老人クラブの活動を支援しています。また平成23年度より「高齢者輝き表彰」として小学校の学習発表会で市民の模範となる善行や明るい社会づくりに貢献した方を表彰する事業に取り組んでいます。

(4) 低所得者支援

低所得世帯の生活の安定と自立に向けた助言等を行い、市民の生活基盤の安定を図っています。また、稼働能力のある方に対し、ハローワークと連携し、就労支援を行っています。

(5) 健康づくり

生涯にわたる健康の維持・増進を図り、乳幼児健診をはじめとする母子保健や予防接種、特定健診、後期高齢者健診や各種がん検診、健康教育、健康相談などを実施しています。

また、秋田県は自殺者数が減少していますが、自殺率では依然と高い県です。当市の自殺者数はH18年18名を上限に、増減を繰り返しながら徐々に減少してきています。「自殺は防げる」の理念のもと自殺対策事業の充実・強化を図りながら自殺者を減らし、「自殺ゼロ」を目指します。



5. 地域福祉計画の推進にあたっての課題

(1) 地域福祉計画では

平成12年に社会福祉事業法等の改正により、社会福祉法に新たに規定されている計画で、行政や市民、ボランティアやNPO団体事業者などがともに協力し、「あなたもわたしも安心して暮らせるまちづくり」を実現するため、次のことについて検討していきます。

1. 地域における福祉サービスの適切な利用の推進に関する事項
2. 地域における社会福祉を目的とする事業の健全な発達に関する事項
3. 地域福祉に関する活動への住民参加の促進に関する事項
4. その地域で地域福祉を推進する上で必要と認められる事項
社会福祉協議会の基盤強化や災害時に支援を要する人たちの対策等

(2) 地域サポート委員会の状況

仙北市社会福祉協議会が地域課題の把握とその解決に向けた検討について話し合う地域サポート委員会を平成19年度から実施しています。

サポート委員会委員	角館地域	18人
	田沢湖地域	16人
	西木地域	13人
	合計	47人

各サポート委員会を月1回程度開催をし、地域における課題について検討しています。その中で、地域ごとに重点目標を掲げて活動を行います。

・重点目標

角館地域	地域交流拠点事業の展開
田沢湖地域	地域福祉交流事業の推進
西木地域	小地域で交流活動 ミニデイ事業の拡大

各地域とも地域の交流を主な活動と捉えています。

(3) 仙北市の共通課題

① 少子化が引き起こす諸問題

- ・ 少子化の進行

②生活環境が招く諸問題

- ・ 交通が不便
- ・ 生活環境の変化
- ・ 空き家の増大
- ・ 除排雪が不安
- ・ 地域環境が悪化

③高齢者と障がい者を取りまく諸問題

- ・ 高齢化による不安の増大
- ・ 介護者の負担の増大
- ・ 障がい者を取り巻く問題の増加

④地域と家庭の経済に対する不安

- ・ 地域経済の基盤が不安定
- ・ 家庭経済の格差化
- ・ 遊休施設・空家・空店舗の増加

⑤人、家族、地域のつながりへの不安

- ・ 地域コミュニティの変化
- ・ 家族のコミュニケーションの希薄化
- ・ 子育てに対する不安

⑥地域医療の諸問題

- ・ 医師不足等による地域医療に対する不安感

